

参加者募集

キングスカイフロントサイエンスフォーラム 2024

～産学官連携によるオープンイノベーションが加速するキングスカイフロントの未来～

開催日：2025年3月14日（金） 14:30 - 19:30

会場：Shimadzu Tokyo Innovation Plaza

■ 趣旨

キングスカイフロントの立地機関で様々な分野の研究開発に従事する研究者・技術者が、サイエンスやエンジニアリングを介して主体的かつ能動的に情報交換・技術交流する機会として、今年もキングスカイフロントサイエンスフォーラムを開催します。研究発表講演、立地機関の研究成果・保有技術・製品サービス・事業などのプレゼンや展示、さらには交流会を通じて、立地機関の皆様の相互理解や新たな発見、さらには協同に繋がる場としていただければ幸いです。

■ 概要

- | | |
|--------|--|
| 1. 日 時 | 2025年3月14日（金）14:30-19:30 |
| 2. 会 場 | Shimadzu Tokyo Innovation Plaza（1F、4F）
（神奈川県川崎市川崎区殿町3丁目25-40） |
| 3. 対 象 | キングスカイフロント立地機関に所属の方 |
| 4. 定 員 | 150名 |
| 5. 参加費 | 第一部、第二部：無料 意見交換会：¥2,000 |
| 6. 申込み | 専用フォーム、QRコードよりお申込みください。
https://ws.formzu.net/fgen/S284169067/ |



締切 2025年3月5日（水）正午 *ただし、定員に達し次第締切ります

■ プログラム

13:30	1F ポスター展示 開場（受付開始）
14:00	4F 講演会 開場
14:30	[開会挨拶] 国立医薬品食品衛生研究所 所長 本間正充
第一部（講演・発表）	
14:35~15:10	<p>[基調講演]</p> <p>「Imaging metabolomics による代謝システム制御機構の解明と医学応用」 公益財団法人実中研 所長 末松誠 座長：公益財団法人実中研 高橋利一</p> <p>Imaging metabolomics とは非破壊・無標識で多くの代謝物の空間情報を組織上から検出する技術である。主として質量分析イメージング、ラマンイメージング、核磁気共鳴イメージングがあり、それぞれの特徴や長短がある。我々はヒト由来の細胞をマウスの体内に再現したモデル、あるいは実際の臨床検体を用いて、がんの化学療法抵抗性のメカニズムやアルツハイマー病の病態に迫る研究を推進している。More humanized, less invasive を理念とした最近の研究成果を紹介し、議論を深めたい。</p>
15:10~16:10	<p>[研究発表] 座長：ナノ医療イノベーションセンター 永井浩二</p> <p>発表① 「神経細胞の堅牢性維持における RNA 制御機構」 慶應義塾大学再生医療リサーチセンター(KRM) センター員 慶應義塾大学殿町先端研究教育連携スクエア 特任講師 矢野佳芳</p> <p>KRM では、アンメット・メディカル・ニーズに応えるため、神経の再生と難病の克服を目指した研究を行っている。我々は、神経難病の一つである神経変性疾患において、なぜ特定の神経細胞が変性に至るのか、という学術的な問いが存在し、それに答えるため、RNA 結合蛋白質による制御という観点から解析を行ってきた。RNA 結合蛋白質は、ダイナミックかつ複雑なトランスクリプトーム制御により、細胞個性を規定すると共に、細胞の恒常性維持に働き、その破綻は様々な神経変性疾患と深く結びついている。本講演では、ヒトにおいて約 1500 種存在すると言われる RNA 結合蛋白質の中で、運動ニューロンに特徴的な発現を有する RNA 結合蛋白質について、その分子的特性や役割を紹介する。</p> <p>発表② 「医工看共創プロジェクト CHANGE で目指す健康長寿社会」 ナノ医療イノベーションセンター 研究統括/東京大学 教授 一木隆範</p> <p>文科省/JST「共創の場形成支援プログラム」川崎拠点では、少子高齢化が進んでも持続可能な医療・ケアシステムの実現を目指し、医工看の人材が集結して研究・開発に取り組んでいる。ナノ医療技術の中核とする次世代創薬研究を進める一方で、地域に根差した共感・実証の場とデザイン思考を活用する「かわさきケアデザインコンソーシアム」を設立。広範な業種の企業とともにケア現場のニーズに応える新たな製品・サービスを生み出す仕組みづくりを川崎で始めている。本講演ではプロジェクトの現状と今後の展望を紹介する。</p>

	<p>発表③ 「腸内環境に基づく医療・ヘルスケアの進展と展望」 株式会社メタジェン 取締役 CFO 水口佳紀</p> <p>当社では「腸内環境に合ったヘルスケアをあたりまえにする」ことをミッションとし、個人固有である腸内環境を科学的根拠に基づき制御する「腸内デザイン®」の市場創出に取り組んでいる。本講演では、日々アップデートされる腸内細菌・腸内環境研究の知見を紹介しながら、腸内環境研究を基盤とした社会実装に向けた当社の取組み、並びに今後の展望について紹介する。</p>
第二部（ポスター展示）	
16:15~17:05	ショートプレゼン
17:05~18:05	ポスター展示見学（30 機関 37 展示）
18:30~19:30	意見交換会（飲食あり、有料）

■ 主催

キングスカイフロントサイエンスフォーラム運営委員会

- 運営委員長** 永井浩二（ナノ医療イノベーションセンター）
運営委員 一久和弘（JSR 株式会社）
柿崎良哉（大阪サニタリー株式会社）
金野徹（アズワン株式会社）
小藪望（ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社）
小山晶（株式会社島津製作所）
齋藤嘉朗（国立医薬品食品衛生研究所）
佐々木繁（公益社団法人日本アイソトープ協会）
下江博（株式会社バイオテック・ラボ）
高橋利一（公益財団法人実中研）
出水庸介（国立医薬品食品衛生研究所）
中村貴純（住友ベークライト株式会社）
根本寛子（慶應義塾大学）
本間正充（国立医薬品食品衛生研究所）

協力 HANEDA INNOVATION CITY 先端産業創造委員会

■ 問合せ

キングスカイフロントサイエンスフォーラム事務局

野口道子、松本幸子、池城かおり

川崎市産業振興財団殿町キングスカイフロントクラスター事業部内
〒210-0821 神奈川県川崎市川崎区殿町 3-25-14 ナノ医療イノベーションセンター2 階
Tel : 044-589-4780 e-Mail : event-ksfcl@kawasaki-net.ne.jp